

株式会社 アグリセクト

国産クロマルハナバチ

www.agrisect.com

〒300-0506 茨城県稻敷市沼田2629番地1 電話 029-840-5977 FAX 029-840-5988

コストダウン実現!



アグリ・トップ®クロマルDX デラックス

高品質厳選!



アグリ・トップ®クロマルP プレミアム

短期間・小規模ハウス用!



アグリ・トップ®クロマルキューブ

商品規格:

女王バチ1頭/働きバチ50頭以上/
雄バチ10頭以下の生存と
卵・幼虫・蛹多数 を目視で確認

蜜量: 約2.5kg

商品外寸 (cm) : 幅31.5×奥行25.3×高さ25.8

商品規格:

女王バチ1頭/働きバチ50頭以上の生存/
雄バチ発生なし/
卵・幼虫・蛹多数 を目視で確認

蜜量: 約2.5kg

商品外寸 (cm) : 幅31.5×奥行25.3×高さ25.8

商品規格:

女王バチ1頭/働きバチ30頭以上/
雄バチ5頭以下の生存と
卵・幼虫・蛹多数 を目視で確認

蜜量: 約1.3kg

商品外寸 (cm) : 幅19.3×奥行22.5×高さ19.5

アグリセクトてきおん君を利用すると、マルハナバチが安定した訪花活動を長期に行います。

アグリ・トップ®クロマル商品もアグリセクトてきおん君にフィットする商品サイズです。

(アグリ・トップ®クロマルキューブの設置には工夫が必要です。)

種バチから商品まで 国内工場で一括管理

●2012年、長年に渡り蓄積した独自の技術で、日本在来種*のクロマルハナバチ商品化(国内増殖)に成功。

*日本国内では本州、四国、九州に分布。

●自社設計の先進設備導入で、年間を通じた安定生産を実現し、2015年10月より全量国産化に成功。さらに、効率的な管理体制のもと、商品のコストダウンも実現できました。

●2017年、自社工場の生産ラインを拡張。国産クロマルハナバチ商品の安定した出荷が可能になりました。



飼育工場外観



マルハナバチ飼育室

クロマルハナバチの特長およびセイヨウオオマルハナバチとの違い

- 体が大きく、一度に多くの花粉を運びます。

※クロマルハナバチの働きバチ(外役)の体長は18~20mmで、セイヨウオオマルハナバチの働きバチと比べると一回り大きい。

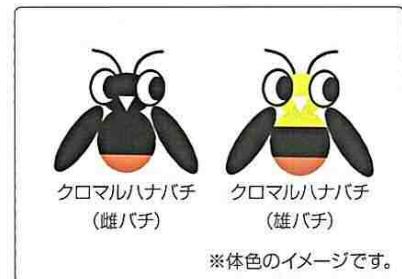
- 訪花活動は休み休み、丁寧に行います。

- セイヨウオオマルハナバチと比べて攻撃性が弱く、人を刺すことはほとんどありません
(恥ずかしがり屋で、温厚な性質です)。

- 雄バチが早い時期に出巣することがあります、働きバチに影響はありません。

※クロマルハナバチの雌バチ(女王バチおよび働きバチ)の体色は、全体に黒色で腹部の先端が赤橙褐色。雄バチは全体に黄色で、胸部と腹部の中央に黒い帯があります
(セイヨウオオマルハナバチの雌バチ、雄バチの体色は同じ)。

- セイヨウオオマルハナバチに比べクロマルハナバチは紫外線への感受性が強く、紫外線カット率が高い被覆資材を展張した施設では活動しない場合があります。



※体色のイメージです。

!**クロマルハナバチ利用の注意点**

- 日本在来種なので外来生物法の手続きは不要ですが、野外逃亡防止のため、施設開口部にハチ逃亡防止用ネット(4mm目以下)をかならず設置してください。また、設置したネットに隙間や穴が生じていないか確認ください。
- 同じ施設内でアグリ・トップ[®]クロマル商品とセイヨウオオマルハナバチ商品を同時に使用しないでください(両方とも掛けなくなります)。
- 商品使用後は、蒸し込みなどでハチを完全に死滅させてから適正に廃棄してください。

お知らせ

商品名が変わっています

種類	旧商品名	商品名	その他
日本原産種 クロマルハナバチ	クロマル●Dタイプ	2016年に変更 アグリ・トップ [®] クロマルDX	<ul style="list-style-type: none">●飼養施設にハチ逃亡防止用ネットなどをかならず設置してください。
	クロマル●	2016年に変更 アグリ・トップ [®] クロマルP	<ul style="list-style-type: none">●被覆資材の紫外線透過の度合いを確認ください。 ※クロマルハナバチが活動できない場合があります。
	—	2016年新商品 アグリ・トップ [®] クロマルキューブ	<ul style="list-style-type: none">●北海道では条例に基づき“指定外来種”に指定されているため、北海道への納品は行っておりません。
セイヨウ オオマルハナバチ	キャツツマルハナバチ	2015年に変更 アグリ・トップ [®] マルハナ	<ul style="list-style-type: none">●外来生物法に則った飼養をお願いします。 ※法律に抵触すると罰金等の罰則が適用される可能性があります。